

病弱者の心理・生理・病理

[講義] 第2学年 後期 選択 特支必修 2単位

《担当者名》○向谷地 生良 ikuyoshi@hoku-iryo-u.ac.jp 湯川 正雄 (非)

【概 要】

病弱者の病理、生理的变化、および心理的、社会的支援について理解し、成長やライフサイクルの中で捉え、その概要を説明できる

【学修目標】

病弱者の病理、生理的变化を疾患毎に理解することで、病弱者の心理を理解する上で必要と考えられる項目を説明できるようになる

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	総論	病弱をかかえる児童・生徒の心理的社会的な状態は多岐にわたり、病弱者の病理、生理的变化ヒトの成長とライフサイクルを知ることにかかわりの手掛かりを学ぶ	向谷地
2	ヒトの発達1	ヒトの発達について身体面の発生・発達から学ぶ	向谷地
3	ヒトの発達2	ヒトの発達について脳と精神面の発生・発達から学ぶ	向谷地
4	病理学の序論	病弱者とは	湯川
5	免疫不全とアレルギー疾患	小児気管支喘息について	湯川
6	小児がん	特に白血病について	湯川
7	慢性腎不全	ネフローゼなど	湯川
8	運動器疾患	筋ジストロフィー、ペルテス病について	湯川
9	小児の代謝疾患	糖尿病、フェニルケトン尿症、血友病について	湯川
10	先天性心疾患と病理学復習	ファローの四徴症など、復習	湯川
11	心理的発達の障害	精神遅滞、広汎性発達障害などについて学ぶ	向谷地
12	青年期の発達障害と二次障害	広汎性発達障害の児童などが青年期に抱える課題について学ぶ	向谷地
13	社会的課題	病弱者のかかえる社会的スティグマについて学ぶ	向谷地
14	特別支援教育	病弱児を対象にした特別支援教育の課題について学ぶ	向谷地
15	まとめ	講義全体を通じて病弱児者への理解と関わりについての理解を深める	向谷地

【授業実施形態】

面接授業

※授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

レポート（湯川担当分、向谷地担当分）100%

【教科書】

指定しない

【参考書】

1. カラーで学べる病理学第3版 渡辺照男編 ニューヴェルヒロカワ
2. 医療系学生のための病理学第3版 中村仁志夫ら著 講談社

【学修の準備】

世良の講義に関しては、推薦参考書あるいはほかの病理学の教科書を参考に講義内容について下調べをして、質問事項を用意して来ること。（予習復習）

向谷地の講義に関しては、講義の都度、資料を提示するので、それを事前事後学習して講義に臨むこと。（予習復習）

※予習2時間・復習2時間

【免許法施行規則に定める科目区分等】

「特別支援教育領域に関する科目」の「心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目」に該当する。
中心となる領域：病弱者 含む領域：知的障害者・肢体不自由者